

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・業務数量総括表)

令和 8 年度施行

公園施設更新実施設計委託 (ちどり児童公園ほか)

北海道帯広市

特 記 仕 様 書

委 託 特 記 仕 様 書

北 海 道 帯 広 市

(都 市 環 境 部 環 境 室 み ど り の 課)

2026.04

目 次

1. 委託概要
2. 土木事業委託積算基準等
- ~~3. 概数~~
4. 積算情報
- ~~5. 委託期間内終了業務~~
6. 適用
7. 管理技術者等の資格について
8. 照査技術者に係る発注者への通知について
9. 業務計画書の作成について
10. 段階確認
11. 貸与する図書等
12. 成果品等
13. 設計業務内容
- ~~14. 土壤汚染対策法第4条関係に基づく資料作成~~
- ~~15. 土木工事等に伴う埋蔵文化財保護~~
16. 新技術等の活用について
- ~~17. 電子納品・業務情報共有（試行）~~

別紙 提出成果品一覧

- 様式
- ・ 借受書
 - ・ 返納書
 - ・ 作図仕様書
 - ・ 函面ラベルの詳細
 - ・ ファイルボックスラベル
 - ・ 打ち合わせ簿
 - ~~・ 境界杭立会確認書一覧表~~
 - ~~・ 境界杭立会確認書~~
 - ~~・ 土地境界立会確認書一覧表~~
 - ~~・ 土地境界立会確認書~~
 - ・ リサイクル計画書（詳細設計）
 - ・ リサイクル計画書（積算段階）
 - ・ 業務計画書
 - ・ 委託業務月報
 - ・ 業務スケジュール管理表

本特記仕様書は、次の委託に適用する

1. 委託概要

測量業務 : _____ 公園
_____ 公園

設計業務 : 遊戯施設更新実施設計 4 公園
_____ 公園

調査業務 : _____ 公園
_____ 公園

2. 土木事業委託積算基準等

- (1) 本設計図書は北海道建設部が制定した「土木事業委託積算基準」、「下水道事業委託積算基準」及び「土木工事工種体系化の手引き」に基づき作成している。
- (2) 「土木事業委託積算基準」及び「下水道事業委託積算基準」において定められている諸基準を、次のとおり扱っている。
本業務の実施に際して必要となる作業項目については、発注者が想定した現場条件等から各積算基準で定める作業区分により、必要項目を判断し計上しているため、作業項目に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。
- (3) 「土木工事工種体系化の手引き」において定められている事項については、次のとおり扱う。
規格・摘要欄に明示した内容に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。

~~3. 概数~~

- (1) 「概数として扱う数量一覧表に示した数量」は、必要に応じて設計変更するものとする。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。
- (2) 概数として扱っている事項の履行に当たっては、業務計画書等提出時に業務担当員と協議すること。
なお、数量の確認ができない場合を除き、履行前に数量を確定すること。

4. 積算情報

本業務の予定価格算出の基礎となる積算基準日及び積算業務期間は、下記のとおりである。

積算基準日 令和 8 年 5 月 18 日

積算業務期間 令和 8 年 6 月 16 日～令和 8 年 10 月 20 日

—5. 委託期間内終了業務—

次の業務については、次の期日までに終了させること。

設計業務の内

令和 年 月 日まで

6. 適用

- (1) 特記仕様書及び設計図書に記載されていない事項については、帯広市公共測量作業規定（社団法人日本測量協会の公共測量作業規定の準則を準用）又は、北海道建設部制定の『測量調査設計業務等共通仕様書（最新版）』（以下、「共通仕様書」という。）によること。
- (2) 設計業務については、北海道建設部監修「公園緑地事業実務要領」及び「都市公園事業設計要領」によるものとし、「帯広市居住環境ユニバーサルデザイン指針」を考慮した設計を行うこと。また、帯広市都市公園移動等円滑化基準条例に適合させること。
- (3) 「1. 委託概要」に記載の業務に適用する共通仕様書は、次のとおりとする。

業務名	適用仕様書
測量業務	測量業務共通仕様書
設計業務	設計業務共通仕様書
調査業務	調査業務共通仕様書

各仕様書間で相違がある場合の取り扱いは、業務担当員の指示によるものとする。
なお、特記仕様書、設計図書及び共通仕様書に記載のない事項については、次の仕様書によること。仕様書間の相違等の扱いは業務担当員の指示による。

策定者	名称
北海道建設部	北海道建設部土木工事共通仕様書
—国土交通省大臣官房官庁営繕部—	—建築工事編—
	—電気設備工事編—
	—機械設備工事編—
国土交通省大臣官房技術調査課電気通信室	—電気通信設備工事共通仕様書—

- (4) (3) の各共通仕様書に記載されていない事項については、各共通仕様書に関する各要綱、示方書及び指針等に準拠することとする。その適用にあたっては、その都度業務担当員と協議すること。

7. 管理技術者等の資格について

「1. 委託概要」の項目において、該当業務における管理技術者等の資格要件については、共通仕様書のとおりとする。
複合の委託業務において、別に記載のある場合を除き、上位の業務の管理技術者を発注者に通知すること。（設計業務＞調査業務＞測量業務）
なお、各業務に対応する資格要件に管理技術者が該当しない業務がある場合は、当該業務に必要な資格要件を有する担当技術者を選任し、業務計画書に記載すること。

- (2) 「工事特記仕様書」
土木工事共通仕様書にない事項を工事内容とする場合に記載すること。
内容は、施工管理基準や使用材料の規格値等とし、特定の製品名を記載しないように留意すること。
- (3) 「図面」
材料の規格、材質、強度、仕様等は、図面上に明記すること。構造物線の寸法線とは強弱を持たせるなど、数値が何を指定しているのか明確にすること。設計図は、縮小図(原図含む。)も作成すること。
また、図面の土地所有者名をレイヤ分けし、表示せずに提出すること。
- (4) 「報告書」
報告書は、設計の条件、特に考慮した事項、コントロールポイント、検討内容、施工性、上位計画等との整合性、経済性、耐久性、美観、自然環境、社会環境等の要件を適確に取りまとめるほか、標準的な施工計画・仮設計画についても作成するものとする。
その他、法令の規制、安全で合理的な維持管理上支障が少ないことがわかるものを抜粋すること。
また、設計に用いた基準、指針、示方書等の出所を明確にし、第三者に求められた場合等に、直ちに説明出来るよう整理し提出すること。

13. 設計業務内容

- (1) 現地調査
4公園の現地状況の調査（簡易的な測量含む）を行い、対象施設の配置及び設置高を決定する。また、撤去物の材料数量について現地計測により算出する。
- (2) 更新遊戯施設の選定
発注者から提示する条件に相応した遊戯施設を各遊戯施設あたり2基以上の比較案を検討したうえで、最終的に1基選定する。
- (3) 実施設計図の作成
現地調査、更新遊戯施設の選定に基づき、各更新施設の施設詳細図等、必要な図面を作成する。
- ~~(4) 横断設計~~
詳細横断図を作成すること。〈例〉現地摺付、高低などの詳細図等
- ~~(5) 小構造物の設計（排水設計等）~~
雨水排水等、必要な構造物の設計を行ない、必要に応じて排水系統図を作成すること。また、設計に関し経済効果などを考慮した管種の選定及び、雨水桝などの地下埋設構造物が凍上の影響を受けない設計とすること。
- ~~(6) 照明施設の設計~~
照明灯の位置（交差点）及び照度を計算すること。
- ~~(7) トイレの設計~~
設計するトイレは、帯広市指定の多目的トイレ（構造：木造在来、建築面積：7.00m²）とし、標準図・仕様書等を貸与する。
設置場所により変更となる各種設備（電気・給排水・衛生等）の設計を行うこと。
- ~~(8) 植栽計画~~
公園として以下のことを十分に考慮した設計とすること。
・ 修景効果 ・ 植栽の有無 ・ 維持管理のしやすさ ・ 緑の基本計画との整合性

(9) 数量計算

「土木工事数量算出要領」（北海道建設部）に基づき、設計数量を算出すること。特に土工事については数量が重複しないよう注意すること。また、公共と単独の区分や、年度が分かれる分割設計が必要な場合があるので、数量の算出にあたっては、業務担当員と十分協議すること。規格や寸法、数値は正確に記載し、出所（図面、数量計算書、拾い図など）を明記すること。数量集計表、数量の算出について、北海道建設部 土木工事工種体系化の手引き、土木工事数量算出要領、積算基準書に従って作成すること。積算基準(施工パッケージ)に準じていないものや内容に不備があった場合は再作成すること。

~~(10) コストプランニングの作成~~

概算設計書に基づき本工事の概算コストを作成すること。単価策定にあたり、見積書の徴取が必要な場合は、使用する資材や歩掛等の規格や仕様を別途記載すること。

(11) 設計計算書等

設計計算に使用した理論、公式、設計基準の引用文献及び計算根拠を取りまとめること。〈例〉遊具の構造計算等

(12) リサイクル計画書の作成について

建設副産物の発生抑制・減量化を図る設計に努めると共に、再資源化等の利用促進について検討を行い、リサイクル計画書（別添2・3）を作成すること。

(13) 設計施設等の周辺地盤高ポイント測量を協議のうえ行う。

(14) 地域の関係団体との協議に必要な資料を作成すること。また、協議等を行った場合は、その記録簿を作成すること。

(15) その他問題が生じた場合は業務担当員と十分に協議すること。

~~14. 土壌汚染対策法第4条関係に基づく資料作成~~

土壌汚染対策法第4条関係に基づき、3,000m²以上の掘削をする工事となる場合、一定規模以上の土地形質変更届出のための資料を作成すること。

~~15. 土木工事等に伴う埋蔵文化財保護~~

設計内容が次のいずれかに該当する場合、埋蔵文化財保護のための事前協議資料を作成し提出すること。

- (1) 事業計画区域の全部または一部が、埋蔵文化財包蔵地の周知資料に記載の所在地番、位置図または略図のいずれかに合致する。
- (2) 計画区域の全部または一部が、埋蔵文化財包蔵地の周知資料に記載の所在地番、位置図または略図のいずれかに接する。
- (3) 計画区域の総面積が1ヘクタール以上の場合。
- (4) 世界文化遺産（暫定一覧表に記載された資産を含む。）の緩衝地帯に該当する場合。
- (5) 市町村において、埋蔵文化財が発見される可能性が高いと判断し、図面に明示・公開している区域。

16. 新技術等の活用について

修繕等の措置の省力化や費用縮減などを図るため、新技術等の活用について検討すること。

検討した新技術等については、技術の概要や適用性、費用効果などを整理した上で業務担当員と協議すること。

また、検討内容については、新技術の活用有無に関わらず、検討資料を成果として提出すること。

提出成果品一覧

公園設計

	提出品	種別	縮尺	成果品部数		用紙	摘要
				印刷物等	電子媒体		
基本構想		報告書		1	1		
		その他		一式	一式		
基本計画		基本計画図	適宜	1	1	A-1	
		基本計画説明書		一式	一式		
		鳥瞰図及び透視図	適宜	1	1	A-1	
		その他		一式	一式		
基本設計		基本設計図	適宜	1	1	A-1	
		基本設計説明書		一式	一式		
		概算工事費算出書		一式	一式		
		鳥瞰図及び透視図	適宜	1	1	A-1	
		その他		一式	一式		
実施設計	○	実施設計図	適宜	1	1	A-1	
		仕様書		1	1		
	○	数量計算書		1	1		
		工事費算出書		一式	一式		
		工期算定書		一式	一式		
	○	その他		一式	一式		業務担当員が必要と認めたもの。

注1 ○印提出を要するもの

注2 図面に全資材についての性能・規格・強度・仕様・特記仕様書等を明示すること。

注3 工事施工に必要な材料の規格、性能、強度等及び施工上の留意すべき点の内、北海道建設部土木工事共通仕様書に記載のない事項は、設計図書として特記仕様書を作成すること。

注4 施工計画概要書は、工事施工にあたって必要な事項(基本的内容)である計画工程表、使用機械、施工方法、施工管理、仮設備計リサイクル計画、特記事項及びその他等を記載すること。

なお、特殊な構造あるいは特殊な工法を採用したときは、施工上留意すべき点を特記事項として記載すること。

注5 現地踏査を実施した場合は、現地の状況を示す写真と共にその結果を取りまとめること。

注6 電子媒体内文書(Docuworks, PDF等)は解像度を300dpiで作成すること。

注7 測点成果表はExcelデータとし、電子媒体に入れること。

令和 年 月 日

借 受 書

帯広市長 上野庸介 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について借受けました。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市都市環境部環境室みどりの課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

注意事項

- 個人情報保護法等の関係法令に基づき、借受品に含まれる個人情報が、借受者以外の第三者に漏洩することがないように、取扱いには十分注意すること。
- 借受期間中に、物品の紛失、損傷、汚損等が発生した場合は、借受者の責任において復元すること。
- 借受品の転貸は絶対にしないこと。

当該借受品の貸出しについて確認しました。

令和 年 月 日

業務担当員 職氏名

令和 年 月 日

返 納 書

帯広市長 上野庸介 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について返納いたします。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市都市環境部環境室みどりの課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

当該借受品の返納について確認しました。

令和 年 月 日

業務担当員 職氏名

作 図 仕 様 書

公園	その他	作業種別		路 線 測 量	公園	その他	作業種別		路 線 測 量	
		図面種別					図面種別			
		平 面 図	用 紙	A-1版	横 断 図		用 紙	A-1版		
			標 題	様式-1 ロールの場合 左上 上記以外 右下			標 題	様式-1 (図面右下)		
			起 点	図面の左側			起 点	図面の下側		
			縮 尺	1/1000又は1/500			縮 尺	1/100		
				視 方 向			起点より終点方向を見る。			
		縦 平 面 図	用 紙	A-1版			配 置 列	横 断 幅 の 狭 い 場 合		
			標 題	様式-1 (図面右下)						
			起 点	図面の左側						
			縮 尺	平面図と同じ 縦断面図と同じ						
		縦 断 図	用 紙	A-1版	配 置 列	横 断 幅 の 広 い 場 合 セ ク シ ョ ン の 場 合				
			標 題	様式-1 (図面右下)						
			書 式	様式-6						
		構 造 物 調 査 図	縮 尺	縦 1/200 横 1/1000 又は縦 1/100 横 1/500						
			用 紙	A-1版						
			標 題	様式-1 (図面の右下)						
				1/30~1/100						

図面ラベルの詳細

年 度	令和 年度	←	施工予定年度を業務担当員より聞き取り記入。
公 園 名	〇〇〇公園	←	公園名を記入。
工 事 名		←	業務担当員より聞き取り記入。
図 面 名			
縮 尺		図面番号	
測量年月		←	実際に測量した年月を記入。
測量者名			
北 海 道 帯 広 市			

図面ラベルは、図面の右下隅にある輪郭線に接して記載することを原則とする。

ファイルボックス 表面ラベル

	FILE BOX
予算名 公共・単独	公共 / 単独
調査年度	令和 年度
委託業務名	
公園名	
位置図を貼り、調査ヶ所を明示する事。	<位置図>
工事完了の場合は完に赤丸。未完の場合は未に黒丸。その後完了した場合、未を黒線で消し完に赤丸。	(完 ・ 未完)
業務担当員名	(担当)
課名	所属部署 みどりの課
	保存年月 永・10・5・3 年 保存満期 年 月

ファイルボックス 裏面ラベル

	FILE BOX
課名	みどりの課
業務担当員名	(担当)
調査年度	令和 年度
委託業務名	
公園名	
位置図を貼り、調査ヶ所を明示する事。	<位置図>
	No
受注者名	(株) 測量
受注者担当者名	(担当)

打ち合わせ簿

(第 回)										
委託名										
件名										
内容									
									
									
									
									
									
									
									
□ 添付資料名										
【業務担当員】		令和 年 月 日								
上記事項について		<input type="checkbox"/> 指示、 <input type="checkbox"/> 承諾、 <input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 通知、 <input type="checkbox"/> 受理 する。								
□ 業務内容の変更の対象と		<input type="checkbox"/> しない。 <input type="checkbox"/> する。ただし、詳細については別途指示する。								
□ 業務内容の変更の対象とするか、後日指示する。										
□ 特記事項										
【受注者】〇〇〇〇株式会社		令和 年 月 日								
上記事項について		<input type="checkbox"/> 了解しました。 <input type="checkbox"/> 承諾願います。 <input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 提出、 <input type="checkbox"/> 報告 します。								
□ 特記事項										
業務委託料			累計増減額			合計見込額			備考	
千円			千円			千円				
確認欄	部長	室長	課長	課長補佐	係長	主査	係	業務担当員	担当技術者	管理技術者

注：該当する□に✓を記入すること。

「内容」について、記載欄が不足する場合は別紙への記載を可能とする。

リサイクル計画書（詳細設計）

1. 設計概要

発注機関名	
委託業務名	
履行場所	
設計概要等	
工事着手予定時期	

2. 建設資材利用計画

建設資材	① 利用量	②現場内利用 可能量	③再生材利用 可能量	④新材利用 可能量	⑤再生資源利用率 (②+③)/①×100	備 考
土 砂	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
砕 石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥ 発生量	⑦現場内利用 可能量	⑧他工事への 搬出可能量	⑨再資源化施設 への搬出可能量	⑩最終処分量	⑪現場内利用率 ⑦/⑥×100	備 考
建設発生土	第1種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
	第2種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
	第3種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
	第4種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
	泥土（浚渫土）	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
	合 計	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	
建設発生木材	トン	トン	トン	トン	トン	%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン	トン	%	

※建設発生土の区分（既存資料から判断するものとする）

①第1種建設発生土…砂、礫及びこれらに準ずるもの。

④第4種建設発生土…粘性土及びこれらに準ずるもの。（第3種建設発生土を除く）

②第2種建設発生土…砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

⑤泥土（浚渫土） …浚渫土のうち概ねqc2以下のもの。

③第3種建設発生土…通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

※建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※利用・搬出可能量は、現時点で算出可能なものを記載する。

※建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。

リサイクル計画書 (積算段階)

1. 事業(工事)概要

発注機関名	
工事名	
施工場所	
工事概要等	
工期(予定)	

2. 建設資材利用計画

建設資材	①利用量	②現場内利用量	③再生材利用量	④新材利用量	⑤再生資源利用率 (②+③)/①×100	備 考
土 砂	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
砕 石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥発生量	⑦現場内利用量 (減量化量)	⑧他工事への 搬出量	⑨再資源化施設 への搬出量	⑩ストックヤード への搬出量	⑪現場内利用率 ⑦/⑥×100	⑫有効利用率 (⑦+⑧+⑨+⑩)/⑥×100	備 考
建設発生土	第1種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
	第2種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
	第3種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
	第4種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
	泥土(浚渫土)	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
合 計	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
コンクリート塊	トン	トン	トン	トン		%	%	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン		%	%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン		%	%	
建設発生木材	トン	トン	トン	トン		%	%	

※建設発生土の区分(既存資料から判断するものとする)

①第1種建設発生土…砂、礫及びこれらに準ずるもの。

②第2種建設発生土…砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③第3種建設発生土…通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

④第4種建設発生土…粘性土及びこれらに準ずるもの。(第3種建設発生土を除く)

⑤泥土(浚渫土) …浚渫土のうち概ねqc2以下のもの。

※建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※建設汚泥、建設発生木材の「⑦現場内利用」の欄には、上段に現場内利用、下段に現場内での減量化量を記入する。

※「⑩ストックヤードへの搬出量」には、他工事に再利用されることが予定される場合のみ記入する。

※「他工事」には、他機関の公共工事や民間工事も含む。

業務計画書

令和 年 月 日

帯広市長 上野 庸介 様

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地
氏名 株式会社 〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇

委託業務名

上記委託業務について、業務計画書を下記のとおり提出します。

- 業務概要
- 実施方針
- 実施計画
- 工程表
- 業務組織計画
- 測量作業員名簿
- 測量作業時、主要機械
- 設計作業時、主要機械
- 打合せ計画
- 成果品目録
- 使用する主な図書及び基準
- 連絡体制(緊急時を含む)
- 照査計画
- その他

上記委託業務について、業務計画書を受理しました。

令和 年 月 日

業務担当員 職氏名 都市環境部環境室みどりの課

課長	課長補佐	係長	主査	係

課長	課長補佐	係長	主査	係

様式1-1号

委託業務月報

予定・実績
令和 年 月 日～令和 年 月 日

委託業務名								
受注者			〇〇株式会社		進 捗 率	先月まで	%	出来高概要
管理技術者						本月末	%	
担当技術者						計	0 %	
業務担当員								
日	曜日	天候	予 定		実 績			備 考
			業務・作業内容	予定どおり	変更実施内容			
1	日							
2	月							
3	火							
4	水							
5	木							
6	金							
7	土							
8	日							
9	月							
10	火							
11	水							
12	木		打合せ	○				
13	金		盆休暇	×	※変更業務内容を記載			
14	土		〃	○				
15	日		〃	○				
16	月		〃	○				
17	火		計画準備	○				
18	水		〃	○				
19	木		〃	○				
20	金		〃	○				
21	土		〃	○				
22	日		休	○				
23	月		資料収集	○				
24	火		〃	○				
25	水		〃	×				
26	木		〃	×				
27	金		〃	×				
28	土		休	○				
29	日		〃	○				
30	月		踏査(立ち入り挨拶含む)	○				
31	火							

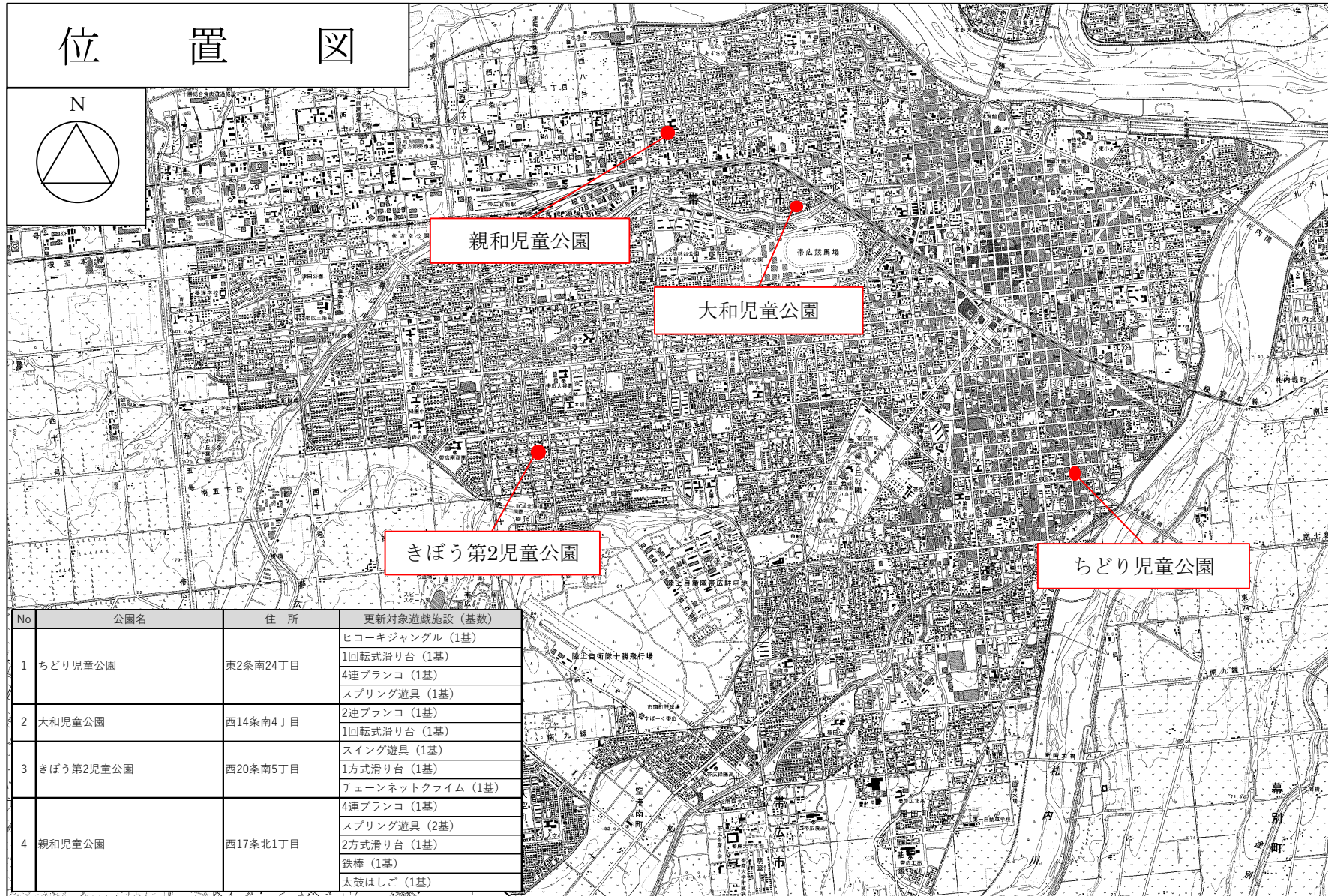
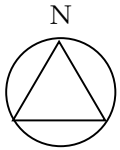
進捗率
予定は先月までを記載し他を空欄とする。
実施は全てを記載する。

位

置



位置図



No	公園名	住所	更新対象遊戯施設 (基数)
1	ちどり児童公園	東2条南24丁目	ヒコキジャングル (1基)
			1回転式滑り台 (1基)
			4連ブランコ (1基)
			スプリング遊具 (1基)
2	大和児童公園	西14条南4丁目	2連ブランコ (1基)
			1回転式滑り台 (1基)
3	きぼう第2児童公園	西20条南5丁目	スイング遊具 (1基)
			1方式滑り台 (1基)
			チェーンネットクライム (1基)
4	親和児童公園	西17条北1丁目	4連ブランコ (1基)
			スプリング遊具 (2基)
			2方式滑り台 (1基)
			鉄棒 (1基)
			太鼓はしご (1基)

業 務 数 量 総 括 表

業務名 公園施設更新実施設計委託（ちどり児童公園ほか）

帯広市都市環境部環境室みどりの課

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	業務数量		
						業務名		
						公園施設更新実施設計委託(ちどり児童公園ほか)		
						土木設計業務		
						公園設計		
						摘要		
						名称	単位	数量
公園設計		式		1				
公園設計		式		1				
公園設計		式		1				
遊戯施設更新実施設計		業務		1		現地調査	業務	1
						更新遊戯施設の選定	業務	1
						実施設計図の作成	業務	1
						数量計算	業務	1
						照査	業務	1
						報告書の作成	業務	1
共通		式		1				
共通(設計業務)		式		1				
打合せ等(設計(概略・予備 ・詳細・災害復旧))		式		1				

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	業務種 項目 数量の増減	土木設計業務		
						共通		
						摘要		
						名称	単位	数量
打合せ(設計(概略・予備・ 詳細・災害復旧))		業務		1		打合せ	業務	1
直接経費		式		1				
直接経費		式		1				
電子成果品作成費		式		1				
電子成果品作成費		式		1				
直接原価		式		1				
その他原価		式		1				
業務原価		式		1				
一般管理費等		式		1				
設計業務価格		式		1				
消費税相当額		式		1				

公 共

2026年度施行

見積用

公園施設更新実施設計委託（ちどり児童公園ほか） 委託業務設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	26-18-A1-0017-0	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価	業務		
入札日(開札日)	2026年 6月 9日		
歩掛適用年月	2026年 5月18日		
単価適用年月	2026年 5月18日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、土幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・土幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	(係数ランク 1)		

積算時想定業務期間	2026年 6月16日 ~ 2026年10月20日 (127日)		
工期の設定	通常工期	実施工期：127日	完成期限：2026年10月20日
冬期労務補正	2026年 6月 ~ 2026年10月	冬期労務補正：なし	時間的制約：時間的制約無し

2026/05/01 09:25:31

業務概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
既存公園整備事業	帯広市東2条南24丁目外		ちどり児童公園外3公園

費 目	測量及び試験費	公園施設更新実施設計委託（ちどり児童公園ほか）

業 務 概 要	No	当 初	変 更
	1	遊戯施設更新実施設計 4公園	
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

委託先	建設コンサルタント		
測量業務	諸経費率	しない	
測量業務（竣工平面図）	諸経費率	しない	
地質調査業務（一般）	諸経費率	しない	
地質調査業務（解析）	その他原価の割合（ ）	しない	35%
	一般管理費等の割合（ ）	しない	35%
設計業務	その他原価の割合（ ）	しない	35%
	一般管理費等の割合（ ）	しない	35%

設計内訳書

業務名	公園施設更新実施設計委託（ちどり児童公園ほか）		当 初	業 種 項 目	土木設計業務 公園設計			
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
公園設計		式	1					
公園設計		式	1					
公園設計		式	1					
遊戯施設更新実施設計		業務	1					単-1号 P1
共通		式	1					
共通（設計業務）		式	1					
打合せ等（設計(概略・予備・詳細・災害復旧)）		式	1					
打合せ（設計(概略・予備・詳細・災害復旧)）		業務	1					単-2号 P1
直接経費		式	1					
直接経費		式	1					
電子成果品作成費		式	1					
電子成果品作成費 6.9×直接人件費（千円）^0.45		式	1					

設計内訳書

業務名	公園施設更新実施設計委託（ちどり児童公園ほか）			当 初	業 種 項 目	設計業務 直接原価			
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
直接原価		式	1						
その他原価		式	1						
業務原価		式	1						
一般管理費等		式	1						
設計業務価格		式	1						
消費税相当額		式	1						
業務費計		式	1						

諸経費計算書

業務名

測量業務

項目	金額・率(%)
直接測量費	
非対象額	
管理費区分9(成果検定費等)	
対象額	
諸経費率	
諸経費(計算額)	
竣工平面図作成の対象額(労務費、直接人件費)	
竣工平面図作成の諸経費率	
竣工平面図作成の諸経費(計算値)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額(管理費区分A+B+D)	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等計上額	

地質調査業務

一般調査業務

項目	金額・率(%)
純調査費(直接調査費及び間接調査費)	
非対象額	
管理費区分9(諸経費の非対象)	
対象額	
諸経費率	
諸経費(計算額)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額(管理費区分A+B+D)	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等計上額	

諸経費計算書

(当 初)

業務名 2026年度 公園施設更新実施設計委託(ちどり児童公園ほか)

地質調査業務
解析調査業務

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額(-)	
管理費区分9・1(一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

設計業務 建設コンサルタント

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額(-)	
管理費区分9・1(一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

内訳書<データ無し>

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20260518
歩掛適用年月	20260518
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	遊戯施設更新実施設計				業務	数量	1	単価
規格					単位			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
現地調査		業務	1			WYB00001 管理費区分 無 単-3号 帯広市見積策定歩掛		
更新遊戯施設の選定		業務	1			WYB00002 管理費区分 無 単-4号 帯広市見積策定歩掛		
実施設計図の作成		業務	1			WYB00003 管理費区分 無 単-5号 帯広市見積策定歩掛		
数量計算		業務	1			WYB00004 管理費区分 無 単-6号 帯広市見積策定歩掛		
照査		業務	1			WYB00005 管理費区分 無 単-7号 帯広市見積策定歩掛		
報告書の作成		業務	1			WYB00006 管理費区分 無 単-8号 帯広市見積策定歩掛		
計								
単価								

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20260518
歩掛適用年月	20260518
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	打合せ (設計(概略・予備・詳細・災害復旧))				業務	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	打合せ	中間打合せ回数 = 5回 :	業務	1			WS505501 管理費区分 無 単-9号	
	計							
	単価							

参考資料(1)

単-3号

WYB00001

単価適用年月	20260518
歩掛適用年月	20260518
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現地調査 帯広市見積策定歩掛		業務 単位			1	単価
技師(C)	割増対象賃金比 0.55	人	2.4			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-4号

WYB00002

単価適用年月	20260518
歩掛適用年月	20260518
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
更新遊戯施設の選定 帯広市見積策定歩掛					1	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (C)	割増対象賃金比 0.55	人	2.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	3.6			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-5号

WYB00003

単価適用年月	20260518
歩掛適用年月	20260518
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
実施設計図の作成 帯広市見積策定歩掛					1	
技師 (C)	割増対象賃金比 0.55	人	1.9			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	5.3			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-6号

WYB00004

単価適用年月	20260518
歩掛適用年月	20260518
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
数量計算 帯広市見積策定歩掛		業務 単位			1	単価
技師(C)	割増対象賃金比 0.55	人	1.6			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	4			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-7号

WYB00005

単価適用年月	20260518
歩掛適用年月	20260518
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
照査 帯広市見積策定歩掛					1	
技師 (C)	割増対象賃金比 0.55	人	1.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.6			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-8号

WYB00006

単価適用年月	20260518
歩掛適用年月	20260518
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
報告書の作成 帯広市見積策定歩掛		業務 単位	数量 1	単価		
技師(C)	割増対象賃金比 0.55	人	2			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	1.1			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-9号

WS505501

単価適用年月	20260518
歩掛適用年月	20260518
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		業務	数量	単価	金額	摘要
規格	単位					
打合せ					1	
5回						
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	3.5			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	3.5			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	3.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

直接人件費一覧表

業務区分 : 公園設計
 細 別 : 遊戯施設更新実施設計

歩掛適用日 : 2026年 5月18日 単価適用日 : 2026年 5月18日

項目	職種	単位	数量	単価	金額
現地調査	技師（C）	人	2.4		
	技術員	人	5		
更新遊戯施設の選定	技師（C）	人	2.5		
	技術員	人	3.6		
実施設計図の作成	技師（C）	人	1.9		
	技術員	人	5.3		
数量計算	技師（C）	人	1.6		
	技術員	人	4		
照査	技師（C）	人	1.5		
	技術員	人	0.6		
報告書の作成	技師（C）	人	2		
	技術員	人	1.1		
小計	技師（C）	人	11.9		
	技術員	人	19.6		

集計リスト（労務）

コード	業務名	公園施設更新実施設計委託（ちどり児童公園ほか）	当初	項目		土木設計業務		
				集計区分	労務	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0405	技師（C）	割増対象賃金比 0.55	人	11.9			道建設部策定単価	
R0406	技術員	割増対象賃金比 0.55	人	19.6			道建設部策定単価	
R0402	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	3.5			道建設部策定単価	
R0403	技師（A）	割増対象賃金比 0.55	人	3.5			道建設部策定単価	
R0404	技師（B）	割増対象賃金比 0.55	人	3.5			道建設部策定単価	

集計リスト（管理費区分別）

凡 例	管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循環管理費区分 D:設計業務費、設計業務人件管理費区分 S:間接調査費中の施工管理費		管理費区分 A:設計業務費、設計業務人件管理費区分 E:設計業務費の対象及び安全管理費区分 Y:安全費の非対象		管理費区分 B:設計業務費、旅費人件費1の管理費区分 I:一般管理費等の非対象管理費区分 Z:(測量)安全費、電子成果直接人件費		管理費区分 C:設計業務費、事務用品費の管理費区分 L:電子成果作成費の非対象		
	委託名	公園施設更新実施設計委託(ちどり児童公園ほか)				業 種			
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 9 管理費区分 E 管理費区分 Z	管理費区分 A 管理費区分 I 直接人件費	管理費区分 B 管理費区分 L	管理費区分 C 管理費区分 S	管理費区分 D 管理費区分 Y	
遊戯施設更新実施設計		業務	1						
打合せ(設計(概略・予備・詳細・災害復旧))		業務	1						